

改葬許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請者記入欄

被改葬者(死亡者)から見た場合の続柄を記入

被改葬から見て…

長男・次女等⇒子 孫⇒子の子

甥・姪⇒兄/弟/姉/妹の子

おじ⇒父/母の兄/弟 おば⇒父/母の姉/妹

子の配偶者⇒子の夫/妻 配偶者の連れ子⇒夫/妻の子

※「/」表示は該当するものを適宜選択し記入

申請者 住所 和歌山県紀の川市西大井338

氏名 紀の川 市助

(死亡者との続柄: 子の子)

TEL 〇〇〇-△△△△-××××

下記のとおり、改葬の許可を受けたく墓地、埋葬等に関する法律第5条及び同施行規則第2条の規定により申請いたします。

死亡者の本籍	和歌山県紀の川市〇〇〇123番地
死亡者の住所	和歌山県紀の川市△△△456番地
死亡者の氏名	紀の川 太郎
死亡者の性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
死亡年月日	明治・大正・昭和・平成・令和 17年11月7日
埋葬)又は(火葬)の場所	和歌山県紀の川市×××789番地 □□火葬場
埋葬)又は(火葬)の年月日	明治・大正・昭和・平成・令和 17年11月9日
改葬の理由	<input checked="" type="checkbox"/> 墓地移転 <input type="checkbox"/> 墓じまい <input type="checkbox"/> その他()
改葬の場所	〇〇県△△市××町□□番地 〇〇霊園 (←改葬受入先を記入)
※厳密な定義の難しい部分もありますが 埋葬…土葬 埋蔵…火葬後、地表より下への納骨 収蔵…火葬後、地表より上への納骨 くらいにお考えください。	埋葬、埋蔵又は収蔵されている場所 和歌山県紀の川市〇〇〇987番地 △△寺墓地
墓地・納骨堂管理者の証明	上記の場所に((埋葬)・(埋蔵)・(収蔵))されていることを証明します。 令和〇〇年〇〇月〇〇日 管理者 住所 和歌山県紀の川市〇〇〇987番地 肩書及び氏名 △△寺住職 □□ ×× 印

当ではまるものを申請者が
〇で囲んでください。

当ではまるものを管理者が
〇で囲んでください。

分かる範囲で記入し、どうしても不明な部分については「不詳」と記入してください。
(例) 火葬日が不明…火葬年月までは死亡年月日を元に記入し、日付部分のみ不詳と記入

現在の墓地・納骨堂管理者記入欄

紀環衛発第

上記申請について改

令和 年 月

※埋葬、埋蔵又は収蔵されている場所の管理者に証明してもらってください。(地元共同墓地等で管理者がはっきりしていない場合は、区長名でも可)。

また、証明される管理者の氏名の前には、〇〇寺住職、〇〇区長、〇〇区墓地委員などの肩書を付けてください。

なお、市営墓地(矢倉・小坂・那賀第1・那賀第2・王子)を現在ご使用中の方については、市での証明となるため、空欄のままご提出ください。